



母乳のお話し

看護部 助産師 松下邦子

市立病院には新生児集中治療室があります。ここには、早産の赤ちゃんや、とても小さく生まれた赤ちゃん（日本の平均出生体重※1の半分に満たない場合もあります。）、病気の赤ちゃんなどが入院しています。

近隣の病院で生まれて入院してくることや、まだお母さんのお腹にいる状態で搬送され、市立病院で生まれて入院することもあります。新生児集中治療室に入院した赤ちゃん達には、大人同様、様々な治療が行われます。その中で、最も必要不可欠な物は、点滴や抗生物質ではなく、「母乳」です。母乳には様々な免疫物質（病原体に抵抗する力）が含まれているので、赤ちゃんの感染予防に有効です。また、消化されやすく炎症を抑える作用のある物質を含んでいます。

日本の平均出生体重※1	
男児	女児
3, 076 g	2, 990 g

(参照先：平成21年度

厚生労働省ホームページより)

世界中のミルクメーカーが母乳と同じような栄養価のミルクを作るために、日々母乳を研究し、牛乳をヒトの母乳に近づけようと、母乳成分の分析を進めた結果、改め

て母乳の完璧さが科学的に証明されたと言われています。

新生児集中治療室に入院した赤ちゃん、特に早産の赤ちゃんは直接お母さんのオッパイから母乳を吸う事ができない場合がありますが、綿棒にほんの少しの母乳をつけて赤ちゃんの口に含ませる、それだけでも赤ちゃんの免疫力が上がることも最近の研究でわかりました。また、早産のお母さんと成熟児のお母さんの母乳成分は異なり、赤ちゃんに最も適した成分の母乳が作られることも証明されています。「母乳の完璧さはまさに神業としかいえないものである」と、言われるくらい、赤ちゃんを育む自然の知恵の深さは人工的にまねできるものではないと感じます。



当院で、生まれた1918gの赤ちゃん。

母乳を与えるための管が入っています。

ほとんどのお母さんが母乳育児を希望していると厚生労働省の調査で報告されていますが、実際に母乳だけで育児をしているお母さんは産後1ヶ月で42%、3ヶ月では38%とも報告されています。また、「母乳が出るか心配。」「母乳が足りていないんじゃないかしら。」という声もよく聞きます。

市立病院では、少しでも母乳育児ができ

るように援助しています。賛否両論はありますが、医学的に問題がない限り、生まれてすぐの赤ちゃんを胸に抱くカンガルーケアを実施し、できるだけ早くから赤ちゃんがオッパイを吸えるようにしています。分娩後すぐには、まだ母乳が出ていないお母さんもいます。それでも赤ちゃんは、母乳の匂いをかぎつけ、オッパイを吸おうとするのです。とにかくオッパイを吸ってもらい、これが母乳育児への近道なのです。

赤ちゃんが欲しい時にいつでも母乳を与えられるよう、当院では分娩後できるだけ早くからの母子同室を勧めています。「お産した日くらいゆっくり休みたい。」「赤ちゃんが泣いて、もう疲れた。」と言うお母さんもいます。そんな時は、お母さんが休めるよう、授乳以外の時間は、赤ちゃんをお預かりすることもできますが、赤ちゃんはお母さんと一緒にいる方がよく眠るのです。

また帝王切開で出産したお母さんにも、手術後できるだけ早く赤ちゃんを連れて行き、母乳を与えられるように援助しています。



生後6日目の赤ちゃんとお母さん

母乳育児を中断してしまう人のほとんどは、夜間、赤ちゃんがよく泣くことで母乳が足りているのか心配という気持ちから人工のミルクを補充して、結果、どんどん人工のミルクに頼ってしまっています。実は、

生まれて間もない赤ちゃんは夜の方がよく泣くのです。お母さんのプロラクチン（母乳分泌を促すホルモン）も夜間に分泌されやすく、夜に何回も赤ちゃんが母乳を欲しがるのは、人間の本来の姿なのです。眠いけれど夜間の授乳を何回もすることで、母乳の分泌量が増えるのです。

哺乳びんで与える人工のミルクと違ってオッパイには目盛がないため、本当に赤ちゃんが母乳を吸ってくれているのかどうか気になります。入院中であれば、毎日体重測定をすることで、ちゃんと飲めているかどうかの目安になりますが、家では何を目安にしたらよいかわからなくて不安というお母さんもいます。そういったお母さんのために市立病院には助産師外来があります。赤ちゃんの体重、母乳がちゃんと飲めているか、お母さんのオッパイの状態などをチェックし母乳育児を続けていけるように支援しています。

また夜間の、乳腺炎などで緊急的な対応にもできる限り対応しています。

助産師外来の料金表

○通常時間帯

基本料金(30分)	2,000円
延長料金(15分)※2	1,000円

○診療時間外及び休日・夜間帯

基本料金(30分)	3,000円
延長料金(15分)※2	1,500円

※2 延長料金(15分)は、基本料金分の30分を超えたところから、15分ごとにかかります。

参考文献：初乳から卒乳まで みやぎ母乳育児をすすめる会